

産業方面

うまい澤庵の作り方(下)

乾加減と鹽加減をこれに照し石の加減をそれ以下のものは苦酸汁を多く含み製品に苦味を付すことがある。

米糠は新しく成るべく無砂搗の灰雑物の少ないものを選び粉末を除いた後使用すべきこと、原料の配合は乾大根に對し甘漬(一、二、三月用)食鹽一升五合、米糠八升、普漬(五、六月用)食鹽二升五合、米糠七升、鹹漬(七月以後用)食鹽三升、米糠六升が適量である、漬込みに對する注意は大根を並べるに當つて努めて大根と大根との間に隙を生ぜしめぬやうに漬けること、食鹽・糠との混合物は桶の各段毎に平等に撒布し且つ比較的桶の周圍に多く中央は少なくするやう撒布すること、漬け終るまでに二、三回足にて(新しい草履をはいて)踏みつける必要がある、上部には必ず大根の葉(細繩にて編みたるもの)または大根を縦に薄くそよぎたるものを並べること。

壓石のやり方は四斗樽の場合に於ては大體の標準を記せば始め二十貫内外の壓石を載せ三、四晝夜にして水が上つたならば石を軽くして約三分の一、即ち六、七貫に減じ(液汁が大根の上面に浮びる程度)二、三晝夜そのまゝとしその後は漸次重くし十貫内外(貯藏期間の短かきものは軽く、長いものは重く)の壓石をして置けばよい(完り)

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

印刷部
新いわき新聞社

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局

平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六三六

内科、小兒科 平市田町 電話五一三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

高久病院
院長 醫學士 高久忠

山野邊藥局

平市 五丁目角



冬服をはいて(踏みつける必要がある)上部には必ず大根の葉(細繩にて編みたるもの)または大根を縦に薄くそよぎたるものを並べること。

愈々極寒来る!

第一線の兵隊さんへ

皆さん(感謝の慰問品)送りませう

| | | |
|-----|-------|-------|
| シャツ | Y2.00 | Y5.50 |
| 毛手 | Y1.80 | Y3.50 |
| 毛靴 | Y1.60 | Y1.30 |
| 毛袋 | Y.50 | Y1.50 |
| 毛縮入 | Y2.50 | Y3.50 |

その他綿メリヤス製品

ツルヤ
平四・電一四〇

「看護見習募集」

明雲堂眼科醫院

平田町(三丁目裏川岸通) 電話(六六九)

入院應需(自炊の便あり)

牛も豚も優良品の自慢

平市 田町

油問屋 關内油店

平市 電話一六

支店 支那山東路前通 電話三二二八
支店 支那山東路前通 電話三二二八
支店 支那山東路前通 電話三二二八

山崎屋

品揃え豊富

山崎屋 山崎屋 山崎屋

味経美

山崎屋

社会名合崎山

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
内臓外科 部長 高橋俊幸
皮膚泌尿科 部長 岡田重徳
物理療法科 部長 吉本孝平
藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎朝午前八時より午後九時まで
夜間診療は従事せず(急患は此の限り)

日下家政婦會

便利で 經濟な

派遣婦を御利用下さい

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしても安心です

平田町十八(西村屋敷町)

日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番